

## SBINFT、「SBINFT Mits」上で実物商品を発送できる機能を提供開始

NFT を中心とした Web3 事業を営む SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高長徳、以下「当社」）は、ベータ版提供中の「SBINFT Mits」において、ヤマト運輸株式会社（以下、ヤマト運輸）の配送連携 API サービスを導入し、「SBINFT Mits」からプロジェクトがウォレットアドレス等を把握しているユーザー宛に実物商品を容易に発送できる機能を、2024年5月を目処に提供開始する予定です。



（上記画像は開発中のものです。）

「SBINFT Mits」は、当社が2024年春に正式版をリリース予定の、総合 NFT 支援サービスです。NFT プロジェクトの運営に必要となる様々な機能が搭載されており、Web3 に関する知識がなくとも NFT を介して顧客とダイレクトな関係を構築し、自社商品およびコンテンツのロイヤルカスタマーや、オピニオンリーダーを育成できる点が特徴です。

NFT を始めとした新技術を導入して既存事業とのシナジーを生み出したい事業者は多く、2022年頃より政府が Web3 事業を推進していること（※1）も後押しとなつてか、RWA（※2）とトークンを紐づけた商品・サービスや、トレーサビリティ機能が付与された商品、さらにはプロジェクト発 IP（※3）の商品化といった、ブロックチェーンを活用した販促活動に取り組む事例が増えています。

(※1) 内閣府「経済財政運営と改革の基本方針 2023 について」

[https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/honebuto/2023/2023\\_basicpolicies\\_ja.pdf](https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/honebuto/2023/2023_basicpolicies_ja.pdf)

(※2) Real World Assets の略。不動産、アート作品、バッグや宝石などの実物の資産を意味します

(※3) Intellectual Property の略

一方で、企業による NFT プロジェクトに際しては、管理ツールの分散による業務効率の低下を懸念して導入が進まないケースも存在しており、事業の現場では業務効率を維持しながら自社商品やサービスとの相乗効果を発揮させられるワンストップの Web3 サービスが求められています。

当社は、これらの企業ニーズを満たすべく「SBINFT Mits」を開発しました。特に NFT の特長を活用したマーケティング手法のひとつとして、特定の NFT を保有しているユーザーに対し、実物商品やデジタルコンテンツを送付するものがありますが、今回「SBINFT Mits」にヤマト運輸の配送連携 API サービスを導入することで、自社商品やコンテンツと Web3 を掛け合わせた事業展開を希望する企業に対し、業務効率を維持しつつワンストップで実物商品を発送できる仕組みを提供できるようになります。

当社は、ヤマト運輸の配送連携 API サービスが「SBINFT Mits」に加わることで、新しいマーケティング活動に取り組む企業の支援の充実に繋がることを確信しています。

#### ◆ 「SBINFT Mits」の実物商品発送機能の概要



##### (1) 伝票の自動作成

商品発送者は、「SBINFT Mits」上でお届け先となるユーザーを指定するだけで配送手続きを完了できます。送り状（伝票）は、ユーザーが直接入力した情報を元に作成されるため、商品発送者が、お届け先住所などのユーザー情報を収集することなく商品発送を手配できます。

## (2) 集荷を手配

商品発送者が「SBINFT Mits」上で指定した住所での集荷を手配できます。商品発送者は、商品を営業所等に持ち込むことなく商品を発送することができます。

## (3) 支払いをおまとめ

配送費用は、「SBINFT Mits」の利用代金と併せて当社宛てにお支払いいただくため、支払い手続きを増やすことなく配送料をお支払いいただけます。

当社は、今後も様々な企業・団体と協業を進めながら、Web3を牽引するビジネスの創出を目指してまいります。

### ◆ SBINFT Mits について

「SBINFT Mits」は、NFT発行者とホルダーの良好かつ持続的な関係を構築するために必要な様々なツールを統合した、総合NFT運営支援サービスです。「SBINFT Mits」を導入することで、NFT発行からコミュニティ形成、運営に至るまでの必要な支援を受けながらファンとダイレクトな関係性を構築し、Web3に関する知見がない場合でもNFTプロジェクトを開始して、容易にNFTを活用したマーケティングを行うことができます。SBINFTが運営しています。

サイト URL : <https://sbinft-mits.com>

### ◆ 配送連携 API サービスについて

「配送連携 API サービス」は、ヤマト運輸が提供する配送連携サービスです。送り状発行、集荷予約、お荷物の配送ステータス取得など配送に必要な機能が多数用意されており、各機能はWebAPIにより提供され、APIを組み合わせることでさまざまなビジネスの利用シーンに対応することが可能です。

サービスページ URL :

[https://business.kuronekoyamato.co.jp/service/lineup/delivery\\_api\\_linkage/index.html](https://business.kuronekoyamato.co.jp/service/lineup/delivery_api_linkage/index.html)

### 【SBINFT について】

「Be the FIRST. Be the STANDARD.」 NFTを社会へ広げる、その真ん中に。



SBINFT は、パブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」を運営しています。自律分散型エコシステムの構築を掲げ、NFT マーケットプレイスを中心とするビジネスモデルに留まらず Web3 を牽引するような新時代のビジネス創出を目指しています。

<リンク一覧 (SBINFT 株式会社) >

コーポレートサイト : <https://sbinft.co.jp/>

SBINFT Market : <https://sbinft.market/>

最新情報 : <https://sbinft.co.jp/news/>

採用情報 : <https://sbinft.co.jp/careers/>

Twitter : [https://twitter.com/sbinft\\_corp](https://twitter.com/sbinft_corp)

#### ◆ 会社概要

会社名 : SBINFT 株式会社

所在地 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者 : 高 長徳 (こう ちゃんど)

設立 : 2015 年 5 月

事業内容 :

- ・承認制による安心安全なコンテンツのみ流通することを目的としたパブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供
- ・企業や団体などが、NFT を活用した新たなビジネスモデルの構築を実現するための NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供
- ・自社ドメイン上で様々な NFT コンテンツのマーケットプレイス構築を実現する WebAPI によるマケプレ構築支援事業「TOKEN CONNECT」の提供

\*\*\*\*\*

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

◆SBINFT 株式会社 広報室

【E-mail】 [info@sbinft.co.jp](mailto:info@sbinft.co.jp) 【URL】 <https://sbinft.co.jp/contact/>